

3.2 インチワンセグTVラジオ OT-PT302K 取扱説明書

- この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- お使いになる前に、この取扱い説明書をよくお読みの上、正しく理解されてからお使い下さい。
- お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用下さい。

安全上のご注意【必ずお読みください】

表示についてこの「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を表示しています。

警告：この表示を無視して間違った使い方をすると、死亡や大けがを負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 万が一、本体から煙が出ていたり、変なにおいがする時はすぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- USB電源ケーブルが傷んだり、ACアダプターが発熱し時は、すぐに電源を切り、ACアダプターが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切りACアダプターをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、ACアダプターを抜き、本機に触れないこと。感電の原因になります。
- 修理・改造・分解はしないこと。火災・感電の原因となります。

使用上のご注意

- 振動の多い場所、不安定な場所では使用しないでください。故障の原因になります。
- 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従うこと。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。
- 温度の高い場所に置かないこと。直射日光の当たる場所、閉めきった自動車内・ストーブのそば等に置くと、火災・故障の原因となることがあります。また、破損・その他の部品劣化原因となります。
- 温度の高い場所に置かないこと、。音量を上げすぎないこと。耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 落としたり強いショックをあたえないでください。故障の原因になります。
- 歩行中や乗り物を運転しながら使用しないこと。交通事故の原因になります。車などでお使いのときは、車が停止している時にお使いください。
- 水にぬらしたりしないこと。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 本製品は家庭用電化製品ですので、業務用のディスプレイや長時間連続しての使用は、保証対象外となりますので、ご注意ください。
- 画面が破損し、液体が漏れてしまった場合は、液体を吸い込んだり、飲んだりしないこと。中毒を起こすおそれがあります。万が一口や目に入ってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診療を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

USB電源ケーブルについて

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
- 引っ張ったり、重いものを乗せたりはさんだりしないこと。
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。
- 付属のケーブルを本機以外の他の用途に使用しないこと。火災・故障の原因となります。

電源の接続(市販ACアダプターをご使用ください。)

①コンセントにACアダプターを接続します。

②USB電源ケーブルのUSB端子をACアダプターに接続します。

③USB電源ケーブルの反対側を本体の外部電源用USB端子に接続します。

※ACアダプターの取扱についてのお問い合わせ、故障およびトラブルに関してはご購入された販売店もしくは製造メーカーにご相談ください。

※付属のUSB電源ケーブルで本体とパソコンを接続して、パソコンから電源を供給することができます。※ACアダプターとUSB電源ケーブルで使用すると、液晶画面にコンセントマークが表示されます。

警告:

●ACアダプターは家庭用100Vのコンセントに接続すること。

●濡れた手でACアダプターの抜き差しをしないこと。感電や火災・故障の原因になることがあります。

※通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合があります。持ち運ぶときは、電源プラグを抜き温度が下がってからおこなってください。

単3形乾電池入れ方

電池フタを開けてください。

②「+、-」の向きを確認して、正しい方向で単3乾電池を入れます。

※単3乾電池は付属しておりません(別売り市販品をお使いください。)

③電池フタを閉めます。

※アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン電池をお使いの場合は視聴時間の極端に短くなるなど、動作の保証ができない場合があります。

※必ず同じメーカーの電池でご使用ください。別のメーカー及び電池残量が異なる電池を入れた場合、動作の保証外となります。※長時間使わない場合には、電池を取り出してください。

※本体は乾電池に充電することはできません。

イヤフォンとの接続・アンテナの準備

付属のイヤホンにイヤホン端子に接続すると、スピーカーから音を出さずに音声を聴くことができます。

①接続する時は一度音量を下げ、本機の電源を切ってください。

②電源を入れ、再生が始まってから、音量を調整してください。

アンテナの先端を爪先で引き出し、止まるまで伸ばします。

受信しやすい方向にアンテナの方向を調整します。

●使用以外はアンテナを収納してください

●アンテナは根元の方から少しづつ押し込んで下さい。無理な力を加えたり、アンテナを持って持ち運びすると破損、故障の原因となります。

受信する前に

●本機はワンセグ地デジ、ワイドFM、AMを受信して視聴できます。

●一部地域や受信環境と使用状態によっては受信できない場合があります。

●放送エリア内でも、地形や構造物といった周辺環境、本機を使用するアンテナの場所や向き、電波状態によっては受信できない場合があります。

●車内等でワンセグを受信する場合は、一部地域や地形、構造物により電波がさえぎられ受信できない場合があります。運転中の使用は、事故等の原因となりますのでおやめ下さい。

●電波状態が悪くなると映像が止まったり音声が途切れたりする場合があります。

●ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。

●スマホ等の携帯端末でワンセグ視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合があります。

●本製品は日本国内に限りご使用になれます。そのほかの国や地域ではご使用はできません。

●乾電池の容量が少なくなってくると受信ができなくなることがあります。その場合には乾電池を交換してください。

受信方法について

電源を入れます。本体左側の電源スイッチをオンにしてください。

電源投入後に液晶画面が表示されたら、ご視聴したいモードを○ボタン(TV/ラジオ)を選択します。。

視聴されるモードを選択したら、□ボタン(スキャン)を3秒以上長押しすると、受信チャンネルスキャンモードになります。

受信が完了すると、受信したチャンネルの番組視聴可能となります。

※受信チャンネルのスキャン時間の目安はTVモードで約90秒、FMモードで約180秒、AMモードで約90秒です。

※上記のスキャン時間は当社試験環境での参考値です。お客様のお使いの環境によりスキャン時間や確保できるチャンネル数は異なります。

※電源を切っても、事前に視聴していたモードおよび受信チャンネルを保持しておりますが、ご利用環境により再スキャンが必要になる場合もあります。

※▲▼ボタンを押してから放送局が切替わるまで時間かかる場合があります。

同梱品一覧

本製品をご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

- ・OT-PT302K本体
- ・保証書付き取扱説明書（本体ブリスターパック台紙）
- ・イヤフォン
- ・USB電源ケーブル
- ・ストラップ

※稀に液晶パネルの一部に点灯しない画素もしくは常時点灯している画素が発生する場合がありますが、本機の故障ではありません。

本体各部名称および機能

■本体正面



- ・ □ ボタン(スキャン): 液晶画面のOFF/ONができます。さらに3秒以上長押しすると、チャンネルスキャンモードになります。
- ・ ○ボタン(TV/ラジオ): 押す毎にTV→FM→AMモードに切り替わります。
- ・ +/-ボタン(音量): 音量を上げ/下げすることができます。
- ・ ▲/▼ボタン(選局): チャンネル/放送局の切り換え。

■本体側面



- ・イヤフォン端子(口径3.5mmイヤフォン付属)
- ・外部電源用MicroUSB(タイプBメス)端子(ACアダプター別売)
- ・電源スイッチ

本製品の使い方について

①電源を入れます。

本体左側の電源スイッチをオンにしてください。

②電源投入後に液晶画面が表示されたら、ご視聴したいモードを



ボタン(TV/ラジオ)を選択します。

視聴されるモードを選択したら、 ボタン(スキャン)を3秒以上長押しすると、受信チャンネルスキャンモードになります。

③受信が完了すると、受信したチャンネルの番組視聴可能となります。

※受信チャンネルのスキャン時間の目安はTVモードで約90秒、FMモードで約180秒、AMモードで約90秒です。
※上記のスキャン時間は当社試験環境での参考値です。お客様のお使いの環境によりスキャン時間や確保できるチャンネル数は異なります。※電源を切っても、事前に視聴していたモードおよび受信チャンネルを保持しておりますが、ご利用環境により再スキャンが必要になる場合もあります。
※▲▼ボタンを押してから放送局が切替わるまで時間かかる場合があります。

製品仕様

受信チャンネル/周波数	TV:物理チャンネル13ch～62ch(UHF470～770MHz) FM:76.0MHz～108MHz(0.1MHzステップ・ワイドFM対応) AM:522KHz～1701KHz(9KHzステップ)
画面	3.2インチ液晶パネル(解像度320X240)
スピーカー	8Ω/0.8WX2(※)
出力端子	3.5mmステレオミニプラグ
入力端子	外部用電源USB端子(MicroBメス)
電源	単三乾電池(1.5V)X3本 電源ケーブル接続時DC5V/0.5A
消費電力	1.5W
連続再生時間	イヤホン使用時 TV/FM(画面オン):(24h / 画面オフ:32h) AM (画面オン):(20h / 画面オフ:48h) 本体スピーカー使用時 TV/FM(画面オン):(12h / 画面オフ:15h) AM (画面オン):(10h / 画面オフ:15h) ※使用状況や環境、電池の種類によって使用時間は異なります
動作保証環境	約5～40℃(結露なきこと)
本体サイズ	約142mmX88mmX19mm アンテナ長:約220mm
本体重量	約132g ※電池を除く
付属品	イヤホン、ストラップ、取扱説明書(保証書付)

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。※液晶パネルは方向性があります、見やすい角度でご視聴下さい。
※稀に液晶パネルの一部に点灯しない画素もしくは常時点灯している画素が発生する場合がありますが、本機の故障ではありません。
※ステレオ出力はワンセグTV使用時のみ。FM/AM使用時はモノラル出力になります。

故障かな？と思ったら

下記の項目をもう一度チェックしてください。

また、一度本体の電源スイッチをオフにしてから、再度起動してみてください。それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社サポートセンターにご連絡ください。

Q1：電源が入らない

A1：単3電池の残量が少なくなっている可能性があります。新しい電池と交換してみてください。
ACアダプターをご使用の場合はコンセントの奥まで差し込んでいるかご確認ください。

Q2：放送が受信できない

A2：受信可能な放送エリア内で使用していますか。周囲に電波を遮るものはありませんか。

Q3：音声がでない、音声が途切れる

A3：音量が最小になっていませんか。電池の残量がすくなくなっていないですか。

Q4：イヤホンから音声が聞こえない

A4：音量が最小になっていませんか。イヤホン端子にしっかりと差し込まれていますか。

販売元 ダイアモンドヘッド株式会社

TEL 042-686-3645 (サポートセンター)

受付時間：月～金曜日(祝祭日除く) 10時～17時